

≪ 卒業生は今 ≫

— 漁業に就職して感じたこと —

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来、昨年度までの卒業生は887名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.28 Uくん（平成28年3月卒・現19歳）遠洋カツオ一本釣り漁船

Q. 仕事の内容は？

- * 魚を釣ること。
- * 餌用イワシの管理や運ぶこと。
- * また、魚越し（漁獲した魚の移動）や魚艙の掃除など、とにかく作業が多い。

Q. 大変なことは？

- * 寝る時間が少ないこと。日本の近海で操業するときは6~3時間ほど。
- * 大きな魚（体重10kg以上）は、釣り上げるのが大変である。

Q. 良いこと、楽しいことは？

- * ご飯を食べること。

Q. 学園在学中の思い出は？

- * 毎日が楽しかった。

Q. 学園で学んだ（身に付けた）ことで、現場で役立っていることは？

- * ロープのさし継ぎ、バケ（擬餌針）の作り方が役立った。

☆. 在校生へのアドバイス

- * 在学中にトレーニングをして、力は付けておいた方が良い。
- * 人に言われる前に行動できる人。
- * 作業を早く理解できると良い。

(平成28年8月30日)